

農村振興局長賞（個人の部）

地域に適応した恒久電気さくによる防御対策等の開発とその普及に取り組む。

なかもり ただよし
中森 忠義 氏

主な取組

岩手県八幡平市

平成22年度に鳥獣被害対策アドバイザーとなり、地域条件に適応した恒久電気さくによる防御対策等の開発・普及のため、県全域において積極的な指導等に取り組んでいる。

従来の簡易型電気さくでは対応が困難な積雪地域の大規模ほ場等において効果の高い恒久電気さくの設置方式とその関連技術を開発、研修会などにおいて設置方法等を直接指導し、普及を推進。

また、地域自らが正しい知識に基づく効果的な設置・管理を行うことができるよう、大規模農場やJA、農機具販売店、若手農業者等の多様な主体を地域の担い手として、その育成指導も行っている。

中森氏の取組により、恒久電気さくを導入する農業者は年々増加。県内各地で被害の撲滅を実現している。

（新規導入 平成25年度：5戸16ha 26年度：7戸22ha 27年度：7戸65ha
3年間のべ 19戸103ha ）

（50haの農地に周囲約5km、140万円の経費で恒久電気さくを設置した事例では、単年度で約1000万円の被害を撲滅など）